

平成 31 年第 1 回辰野町議会臨時会会議録

1. 招集告示年月日 平成 31 年 1 月 7 日
2. 開会場所 辰野町議事堂
3. 開会年月日 平成 31 年 1 月 16 日 午後 4 時 00 分
4. 議員総数 14 名
5. 出席議員数 14 名

1 番	小 澤 睦 美	2 番	向 山 光
3 番	熊 谷 久 司	4 番	山 寺 はる美
5 番	篠 平 良 平	6 番	中 谷 道 文
7 番	宇 治 徳 庚	8 番	成 瀬 恵津子
9 番	瀬 戸 純	10 番	宮 下 敏 夫
11 番	根 橋 俊 夫	12 番	垣 内 彰
13 番	堀 内 武 男	14 番	岩 田 清

6. 会議事項

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案第 1 号 平成 30 年度辰野町一般会計補正予算(第 10 号)

日程第 4 議案第 2 号 辰野町道路線の認定について

日程第 5 報告第 1 号 専決処分の報告について

7. 地方自治法第 121 条により出席した者

町長	武 居 保 男	副町長	山 田 勝 己
教育長	宮 澤 和 徳	総務課長	小 野 耕 一
まちづくり政策課長	赤 羽 裕 治	住民税務課長	伊 藤 公 一
保健福祉課長	小 澤 靖 一	産業振興課長	一ノ瀬 敏 樹
建設水道課長	西 原 功	会計管理者	武 井 庄 治
こども課長	加 藤 恒 男	辰野病院事務長	今 福 孝 枝

8. 地方自治法第 123 条第 1 項の規定による書記

議会事務局長 中 畑 充 夫

議会事務局庶務係長 田 中 香 織

9. 地方自治法第 123 条第 2 項の規定による署名議員

議席 第 5 番 篠 平 良 平

議席 第 6 番 中 谷 道 文

10. 会議の顛末

○事務局長

ご起立願います。(一同起立) 礼。(一同礼)

○議 長

輝かしい新春を迎えました。本年もよろしくお願いいいたします。定足数に達しておりますので、これより平成 31 年第 1 回辰野町議会臨時会を開会いたします。欠席の届けですが、原生涯学習課長より欠席届が提出されておりますので、報告いたします。それでは、直ちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。第 1 回臨時会招集にあたり、町長より挨拶を受けます。

○町 長

あけましておめでとうございます。輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。本日は、平成 31 年第 1 回辰野町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、大変お忙しい中、ご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年も 7 月豪雨災害、北海道、東部地震などで尊い命が犠牲になっております。毎年のように全国各地で発生している自然災害の脅威に対しましては、日々の備えの大切さを肝に銘じたところでございます。つい先日の 13 日に、辰野町消防団赤十字奉仕団の出初式が挙行されました。また、20 日には辰野交通安全協会の初出式が開催されます。災害のない平穏な一年を願うものであります。併せて、議員各位を始め、町民の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

今年も、1 月 4 日発刊の『田舎暮らしの本』2 月号で全国市町村を対象にした 2019 年版住みたい田舎ベストランキングが発表されまして、辰野町が人口 10 万人未満の小さな町総合部門で、昨年同様全国第 8 位に選ばれ、長野県では 1 位となりました。これまで実施してきました、たつの暮らし相談所の移住支援策などが高い評価を受け

たものと思われまゝ。今後の効果に期待をすると共に、引き続き町の重要課題の1つである人口減少対策に取り組んでまいります。

国の経済も米国と中国の貿易摩擦への懸念も一段と深まっており、日本経済への影響が心配されるところであります。そのような状況の中、平成31年度の予算編成も大詰めを迎えています。想像した以上に厳しい予算編成を強いられておりますが、できる限り住民に寄り添った施策や、第五次総合計画を推進する事業を導入し、辰野の未来を創る予算編成になるように考えております。

さて、今臨時会に提案する議案は、一般会計補正予算1件、町道路線の認定1件の併せて2議案と専決処分の報告であります。提案時それぞれ、ご説明申し上げますので、原案可決くださいますようお願い申し上げます、第1回臨時会招集にあたっての挨拶といたします。

○議長

これより日程に基づく会議に入ります。日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第122条の規定により、議席5番、篠平良平議員、議席6番、中谷道文議員を指名いたします。日程第2、会期の決定の件を議題といたします。お諮りいたします。本臨時会の付議事件はあらかじめ告知のとおりでありますので、会期を本日1日といたしたいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

(議場 異議なしの声)

○議長

異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定いたしました。日程第3、議案第1号、平成30年度辰野町一般会計補正予算(第10号)についてを議題といたします。提案者より提案理由の説明を求めます。

○町長

平成30年度辰野町一般会計補正予算(第10号)を提案するにあたりまして、提案理由を申し上げます。今回の補正予算は、不妊治療と後期高齢者医療保険加入者の人間ドックにかかる補助金、定住促進奨励金の増額などの補正予算です。補正総額は、1,177万3,000円の増額で、予算総額は、90億2,667万1,000円となる補正予算であります。以下その概要を申し上げますと、歳入につきましては、県支出金、繰越金、諸収入の増額と繰入金の減額であります。歳出につきましては、総務費では来年度行われる農林業センサス調査の準備にかかる事務費の追加です。衛生費では、不妊治療

への助成のための補助金と、後期高齢者医療保険加入者の人間ドック実施に対する補助金の増額が主なものです。農林水産業費では、一般非常勤職員雇用にかかる旅費の追加です。土木費では、移住や定住の促進のため、住宅の新築や購入に対する補助である定住促進奨励金の増額であります。以上のとおり、補正予算の概要を申し上げましたが、必要に応じて関係課長より説明いたさせますので、ご審議の上、原案可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長

これより質疑討論を行います。ありませんか。

○向山（2番）

13 ページになりますが、定住促進奨励金 1,000 万円の内訳、それからこれまでの実績、見通しですね、これまでの実績と見通しがどのくらいで 1,000 万になっているのかお聞きしたいと思います。

○建設水道課長

それでは、お答えします。平成 30 年度はですね、当初予定した定住促進の金額があったわけなんですけど、10 月に 600 万円これが一応 10 件分という形で補正さしていただいていますけど、現在 12 月の 10 日現在なんですけど、47 件まで申し込みがきております。それで昨年度のですね、実績を見ますと、43 件が年間の実績でございますけれども、1 月からまた 3 月末までにかけてですね、消費税の 8% から 10% に上がるというような形の駆け込み需要がございますので、それを勘案して 1,000 万を予定しております。なお、今現在問い合わせとして、50 件少しかけておりますので、ぜひとも予算を可決していただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○向山（2番）

住宅新築とそれから改修の補助の 2 通りになっていると思うんですが、そこら辺の内訳が分かればお願いします。

○建設水道課長

新築と購入の関係なんですけど、定額 50 万円が 40 歳未満でございますけど、50 万円が定額になっておりまして、そのほかに子どもが一人につき 5 万円ですとかまた町外から来たら 5 万円ですとか町内の就職してる方ですね、そういう加算もございます。ですから、購入また新築でもそうなんですけれども、件数については 60 万円平均くらいでやっておりますし、また 40 歳以上の方につきましては、中学生以下の子ども一

人につき 10 万円というような形で計画しておりますので、そういうようなところで割り切れないような数字になっておりますが、一応 1,000 万円という形でお願いしています。

○議長

よろしいですか。そのほかございませんか。

○成瀬（8 番）

すみません二点ほどお聞きします。まず 9 ページの長寿健康増進事業交付金であります。これはどういった内容で増額になったかということをお聞きいたします。もう一点ですが、11 ページの不妊治療の助成事業の件であります。今現在、町内で不妊治療を受けている人の人数をお聞きいたします。

○保健福祉課長

それでは、成瀬議員の一点目の質問でございますが、9 ページの長寿健康増進事業交付金でございますけれども、これにつきましては、11 ページの健康増進事業一番最後の項でありますけれども、後期高齢者医療保険加入者人間ドック補助金というものを辰野町で行っておりますけれども、1 件 2 万円の助成をしております。この助成に対しまして、長野県後期高齢者医療広域連合から 1 件について 7,500 円の補助金があるものでございまして、歳出に対する歳入の増額でございます。それから、二点目の不妊治療に関する現在の状況でありますけれども、辰野町の不妊治療の助成事業につきましては、長野県が実施しております不妊治療に関する特定治療支援事業に該当する方に対して、助成しております。現在といたしますか、30 年度の実績でございますが、7 組 12 件に助成をしているところでございます。以上です。

○議長

よろしいですか。そのほかございませんか。

（議場 なし）

○議長

質疑討論を終結いたします。これより議案第 1 号、平成 30 年度辰野町一般会計補正予算（第 10 号）についてを、採決いたします。お諮りいたします。本案は原案のとおり決するに、ご異議ありませんか。

（議場 異議なしの声）

○議長

異議なしと認めます。よって議案第1号は、原案のとおり可決されました。日程第4、議案第2号、辰野町道路線の認定についてを議題といたします。提案者より提案理由の説明を求めます。

○建設水道課長

それでは、議案第2号、辰野町道路線の認定について、提案理由を申し上げます。平成30年度、民間業者によります樋口地区においてですね、3区画の宅地造成を行っております。新設される進入路について、今回町道認定するものでございます。延長幅員については、表記のとおりでございます。以上、提案理由を申し上げます。ご審議の上、原案可決いただけますようよろしくお願い申し上げます。

○議長

これより質疑討論を行います。ありませんか。

(議場 なし)

○議長

質疑討論を終結いたします。これより議案第2号、辰野町道路線の認定についてを、採決いたします。お諮りいたします。本案は原案のとおり決するに、ご異議ありませんか。

(議場 異議なしの声)

○議長

異議なしと認めます。よって議案第2号は、原案のとおり可決されました。日程第5、報告1号 専決処分の報告について、報告を求めます。

○総務課長

報告第1号、専決処分の報告について。地方自治法180条の規定により町が損害賠償の責を負うものについて専決処分を行ったので、報告いたします。2件の財物事故でございます。1件目は、平成29年7月9日の事故です。町道を走行中、対向車とすれ違う際に、道路側溝にかけられたグレーチングが跳ね上がり、宅配車両の冷凍機を破損したものです。示談が成立し、賠償金額34万2,445円を支払いました。専決日は平成30年11月21日です。2件目は、平成30年10月13日の事故です。町内一周駅伝の選手送迎用の町バスが、方向転換を行う際に、駐車中の車両に接触し、フロント部を破損したものです。示談が成立し、賠償金額は、20万2,662円を支払いました。専決日は、平成30年11月30日です。これらの補償につきましては、全国町村会総合賠償補償保険及び全国自治協会自動車共済

損害賠償保険にて処理いたしました。以上、報告いたします。

○議 長

ただいま、総務課長より報告がございましたけれども、報告事項でありますので、特にここで聞いておきたいという点に限って、質疑を行います。ありませんか。

○成瀬（8番）

すみません、ちょっとお聞きしたいことなんですけど、このグレーチングによる事故の件でありますけど、この物損事故、よくグレーチングによる事故ということが過去に何回か報告にあるように記憶してるんですけど、町内のグレーチングの検査というのはどのようになっているのかお聞きいたします。

○建設水道課長

グレーチングの検査というものですね、改めてやってるわけではございませんが、パトロールしてる際にですね、特に毎回剥がれてしまうようなところがありますと、そういうようなところについては、補修をしたりとか実際に行っております。ただこの今回の場合もですね、一枚一枚確認するっていうことは中々できないことであります。これも具体的には警察の官舎の入り口のところなんですけど、町でかけたものでなくて警察の官舎を作るときにグレーチング入れたものでございまして、そういうようなところで、たまたますれ違ったときに、跳ね上がったってなことがあります。ですから、一枚一枚確認していくことはしとりませんが、パトロール最中で外れたようなところについては、その都度補修等は行っております。

○議 長

よろしいでしょうか。そのほかございませんか。質疑を終結いたします。以上で、本臨時会に付議された事件は、全部終了いたしました。よって、平成31年第1回辰野町議会臨時会を閉会といたします。大変ご苦労様でした。

## 11. 閉会の時期

1月16日 午後 4時 17分 閉会

この議事録は、議会事務局長 中畑充夫、庶務係長 田中香織の記録したものであって内容が正確であることを認め、ここに署名する。

平成 年 月 日

辰野町議会議長

署名議員 5 番

署名議員 6 番